

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センターいるか かせだ		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 15日		令和8年 1月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 15日		令和8年 1月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団活動や個別活動を組み合わせた活動の提供	・子どもたちの「できた!」や「やってみよう!」という挑戦する気持ちや期待感を持って取り組めるように、職員間で活動内容の計画を行っている。	・活動が固定化しないための工夫、子どもたちの達成感をさらに引き出す工夫をするための、職員のチーム力を高める。 ・職員の客観視する力を高める。
2	専門スタッフ(PT、OT、ST)との連携	・専門スタッフと情報の共有を行い、活動の内容やアプローチの仕方、プログラムの内容など検討を行っている。	・よりよい支援の提供を行うために、勉強会を行い職員のスキルアップにつなげていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムの充実	ペアレントトレーニングについて、職員の十分な知識不足。	ペアレントトレーニングについての研修への参加を検討し、職員の支援の質の向上につなげる。
2	保護者同士の交流の機会	日頃から就労されている保護者様が多く、平日に時間を取るのが難しい。	振替休日等を利用し、保護者同士が集まれる機会をつくっていく。 親子で参加できる活動の計画(長期休暇時など)
3			